

平成 29年度（28年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	心豊かで未来を築く人を育むまち	評価担当	局名	教育局
	政策	社会を生き抜く力を育む教育の充実		課(室)名	学校教育課
	施策	学校教育の充実		電話番号	087-839-2616
	基本事業	教員の資質向上と教育指導体制の充実		事業実施主体	市
	事務事業	学校評議員制度推進事業		事業期間	平成 28年度～平成 35年度

【事業全体概要】

事業の概要	学校が地域住民の信頼に応え、家庭や地域と連携協力し、一体となって、子どもの健やかな成長を図っていくため、学校評議員を委嘱し、学校運営に有効に活用するとともに、より一層地域に開かれた学校づくりの推進に役立てる。		
29年度概要	高松市立学校に学校評議員を置く。学校評議員の任期は1年以内とし、学校運営に関して意見を述べるができる。		
重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の類型	ソフト事業（法律による実施義務無）


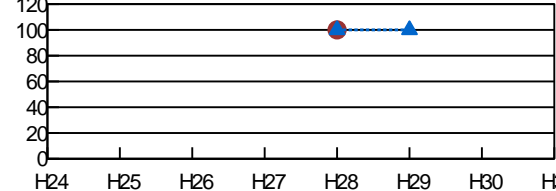
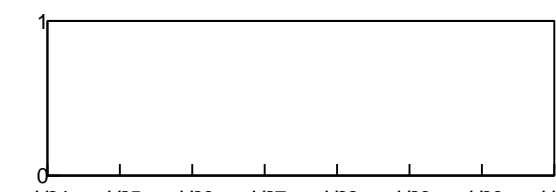
【事業の目的】

対象（何を）	高松市立学校・幼稚園
意図（どのような状態にしたいか）	学校が家庭や地域と連携協力し、一体となって子どもの健やかな成長を図る。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
学校評議員委嘱人数	人			342	350	350

【事業の成果】

成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
学校評議員制度実施割合	%	目標値			100	100	100
		実績値			100		
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 全ての学校において、学校評議員制度の活用ができていることから、目標どおり達成できた。 							(達成度) 100.0% 35点
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） (目標達成度)							(達成度)

【コストの推移】

指標名	単位	平成 26年度（決算）	平成 27年度（決算）	平成 28年度（決算）	平成 29年度（予算）
トータルコスト	[円]	3,691	3,839	3,926	3,926
（事業費）	[円]				
（職員人件費）	[円]	3,691	3,839	3,926	3,926

【評価】

評価ランク (A～D)	A	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	統合
【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）			
学校が地域と連携協力を図り、特色ある教育活動を行うことができた。			
【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）			
学校評議員制度の趣旨を残しつつ、学校関係者評価委員会との統合を図り、高松型学校・地域連携システム（仮称）の構築を図る。			